

～天日干し＝天候や花粉に左右される、室内干し＝干すスペースが狭いなどの悩みも～  
住まいのランドリースペースに関する調査結果報告書

株式会社LIXIL住宅研究所は、全国(沖縄を除く)の一戸建てにお住まいの既婚女性を対象に、お住まいのランドリースペースに関する調査を実施しましたのでご報告します。なお、有効回答:555、調査時期:2023年2月9日から2月12日です。

## ■調査結果の概要

- 洗濯物をどこに干す(乾かす)ことが多いかと質問したところ、天日干し(44.9%)がトップとなり、続いて室内干しが32.4%、洗濯機の乾燥機が10.8%となり、天日干しが室内干しに対して12.5ポイント高くなっています。
- 洗濯物干しの悩みは、天日干しが多い方では「天候によって洗濯できない(干せない)日がある」(49.8%)がトップ。室内干しが多い方の悩みのトップは、「洗濯物を干すスペースが狭い/少ない」(38.3%)。
- 洗濯機の乾燥機で乾かすことが多い方では、「光熱費が余計にかかる」との悩みが最も高く30.0%に達しており、光熱費高騰の影響もあると思われます。
- ご自宅に欲しいランドリースペースとしては、「太陽光がしっかり入る明るいスペース」(40.7%)、「広くて多くの洗濯物が一度に干せるスペース」(36.0%)、「外干し可能だが、悪天候や花粉の時期などは簡単に閉鎖できるスペース」(31.9%)となり、「太陽光がしっかり入り、天候によって天日干し&室内干しが可能な広いスペース」を求めていることが判明しました。

## ■調査結果の要約

## ●ご自宅の洗濯の干し・乾かす作業で最も多いパターン BEST3

洗濯物は外(天日)に干すことが多い	44.9%
洗濯物は室内に干すことが多い	32.4%
洗濯物は洗濯機の乾燥機で乾かすことが多い	10.8%

## ●洗濯物の干し方別の悩みBEST2

## ●洗濯物は外(天日)に干すことが多い方のお悩み

天候によって洗濯できない(干せない)日がある	49.8%
室内干しするとカラッと乾かない	46.2%

## ●洗濯物は室内に干すことが多い方のお悩み

洗濯物を干すスペースが狭い/少ない	38.3%
室内干しするとカラッと乾かない	37.2%

## ●洗濯物は洗濯機の乾燥機で乾かすことが多い方のお悩み

浴室乾燥機や洗濯機の乾燥機は光熱費が余計にかかる	30.0%
花粉の多い時期は外干しできない	21.7%

## ●ご自宅に欲しいランドリースペースBEST5

太陽光がしっかり入る明るいスペース	40.7%
広くて多くの洗濯物が一度に干せるスペース	36.0%
外干し可能だが、悪天候や花粉の時期などは簡単に閉鎖できるスペース	31.9%
脱衣から洗濯、洗濯物干し、畳む・収納までの動線が良いスペース	27.0%
洗濯物が外から見えないスペース	26.3%

報道関係者  
お問合せ先

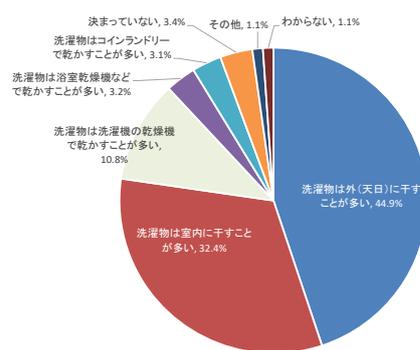
(株)LIXIL 住宅研究所 マーケティング部  
千明 和彦(ちぎら かずひこ)  
TEL:050-1791-2214 携帯:070-5583-0039  
MAIL:[kazuhiko.chigira@lixil.com](mailto:kazuhiko.chigira@lixil.com)

株式会社 LIXIL 住宅研究所  
本社:東京都品川区 代表取締役社長:加嶋 伸彦  
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム  
国内最大の住宅FCを展開

■調査結果(詳細)

Q1. ご自宅の洗濯の干し・乾かす作業で最も多いパターンは (SA) 回答数:555

	実数	比率
洗濯物は外(天日)に干すことが多い	249	44.9%
洗濯物は室内に干すことが多い	180	32.4%
洗濯物は洗濯機の乾燥機で乾かすことが多い	60	10.8%
洗濯物は浴室乾燥機などで乾かすことが多い	18	3.2%
洗濯物はコインランドリーで乾かすことが多い	17	3.1%
決まっていない	19	3.4%
その他	6	1.1%
わからない	6	1.1%



Q2. 自宅の洗濯物干しでお悩みのことをいくつでもお選びください (MA) N=555

	実数	比率
室内干しするとカラッと乾かない	201	36.2%
天候によって洗濯できない(干せない)日がある	166	29.9%
室内干しするとどうしても臭いが気になる	153	27.6%
洗濯物を干すスペースが狭い/少ない	138	24.9%
花粉の多い時期は外干しできない	134	24.1%
浴室乾燥機や洗濯機の乾燥機は光熱費が余計にかかる	122	22.0%
コインランドリーはお金もかかるし、めんどうくさい	114	20.5%
洗濯機から洗濯物干しまでの動線が悪い(遠い)	93	16.8%
洗濯機の乾燥機ではカラッと乾かない	62	11.2%
その他	9	1.6%
特になし	83	15.0%
わからない	7	1.3%

【洗濯物の干し方別の悩み(クロス集計)】

・洗濯物は外(天日)に干すことが多い方の悩みBEST5 N=249

	実数	比率
天候によって洗濯できない(干せない)日がある	124	49.8%
室内干しするとカラッと乾かない	115	46.2%
室内干しするとどうしても臭いが気になる	87	34.9%
花粉の多い時期は外干しできない	70	28.1%
浴室乾燥機や洗濯機の乾燥機は光熱費が余計にかかる	60	24.1%

・洗濯物は室内に干すことが多い方の悩みBEST5 N=180

	実数	比率
洗濯物を干すスペースが狭い/少ない	69	38.3%
室内干しするとカラッと乾かない	67	37.2%
室内干しするとどうしても臭いが気になる	43	23.9%
コインランドリーはお金もかかるし、めんどうくさい	43	23.9%
花粉の多い時期は外干しできない	37	20.6%

・洗濯物は洗濯機の乾燥機で乾かすことが多い方の悩みBEST5 N=60

	実数	比率
浴室乾燥機や洗濯機の乾燥機は光熱費が余計にかかる	18	30.0%
花粉の多い時期は外干しできない	13	21.7%
室内干しするとどうしても臭いが気になる	11	18.3%
洗濯機から洗濯物干しまでの動線が悪い(遠い)	10	16.7%
室内干しするとカラッと乾かない	10	16.7%

Q3. ご自宅にどのようなランドリースペースが欲しいと思いますか (MA) N=555

	実数	比率
太陽光がしっかり入る明るいスペース	226	40.7%
広くて多くの洗濯物が一度に干せるスペース	200	36.0%
外干し可能だが、悪天候や花粉の時期などは簡単に閉鎖できるスペース	177	31.9%
脱衣から洗濯、洗濯物干し、畳む・収納までの動線が良いスペース	150	27.0%
洗濯物が外から見えにくいスペース	146	26.3%
洗濯機のすぐそばで洗濯物が干せるスペース	143	25.8%
乾いた洗濯物をその場で畳むことができるスペース	110	19.8%
これから洗う洗濯物を目立たぬようにおけるスペース	82	14.8%
浴室の脱衣所に近いスペース	81	14.6%
その他	2	0.4%
特にない	62	11.2%
わからない	15	2.7%

●調査概要

- 有効回答:555 サンプル
- 調査対象:20代以上の一戸建てに住む既婚女性

	実数	比率
20代	111	20.0%
30代	111	20.0%
40代	111	20.0%
50代	111	20.0%
60代以上	111	20.0%
全体	555	100.0%

- 調査時期:2023年2月9日から2月12日
- 調査地域:全国(沖縄を除く)

	北海道	東北地方	関東地方	中部地方	近畿地方	中国地方	四国地方	九州地方	全体
実数	24	36	170	100	119	41	21	44	555
比率	4.3%	6.5%	30.6%	18.0%	21.4%	7.4%	3.8%	7.9%	100.0%

- 調査方法:WEB調査
- 調査会社:ジャストシステム

◆当社概要

- 会社名 株式会社LIXIL住宅研究所
- 代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦
- 本社所在地 〒141-0033 東京都品川区西品川1-1-1
- URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>  
【GLホーム】 <https://www.glhome.lixil-jk.co.jp/>



◆LIXIL住宅研究所 概要

住宅及びビル建材・設備機器の製造販売・住宅フランチャイズチェーンの運営など、総合的な住生活関連事業を展開するLIXILの一員です。住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

## 【ご参考】 GLホームが提案する理想のランドリースペース

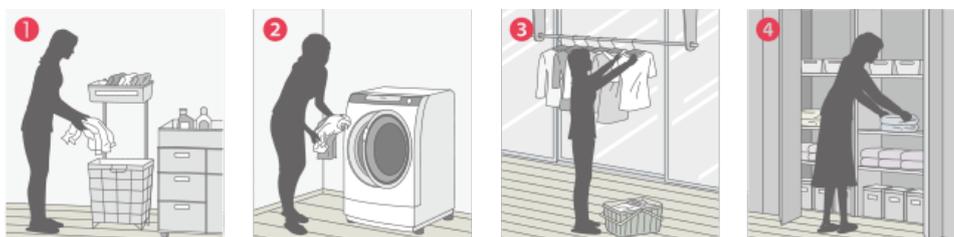
当社が運営するGLホームでは、「家事も、遊びも」をテーマに趣味や遊びを楽しみつつ、家事や子育てを楽しめるLIFE STYLE提案を実施。その一つとして理想のランドリールームを提案しています。

### 1)洗濯の作業を一か所で完結できる「まるごとホームランドリー」

今回の調査において、ご自宅にどのようなランドリースペースが欲しいか?との質問に対して、「脱衣から洗濯、洗濯物干し、畳む・収納までの動線が良いスペース」(27.0%)、「洗濯機のすぐそばで洗濯物が干せるスペース」(25.8%)となり、洗濯の作業を一か所で効率的に行いたいとのニーズが多いようです。GLホームの提案する「まるごとホームランドリー」は、脱衣から洗う(洗濯機)、テラスで干して乾燥してからしまうまでの一連の流れがスムーズに行える洗濯動線を実現します。



「まるごとホームランドリー」



「① 脱ぐ→② 洗う→③ 干す→④ しまう」の一連の流れがスムーズに行える洗濯動線です。

### 2)天候や花粉に左右されずに洗濯物が干せる「サンルーム」

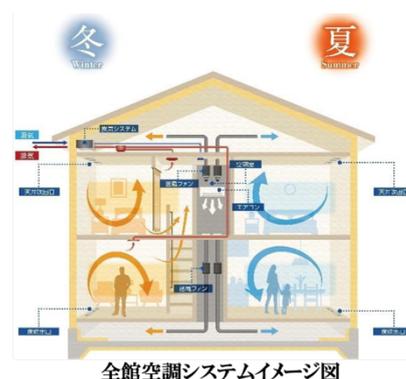
今回の調査において、欲しいランドリースペースとして、「太陽光がしっかりと入る明るいスペース」(40.7%)、「外干し可能だが、悪天候や花粉の時期などは簡単に閉鎖できるスペース」(31.9%)が上位となりました。GLホームの提案する「サンルーム」は、明るい陽射しがたっぷり入り、透明な扉を開け閉めすることで、天気や時間、花粉も気にせず洗濯物を干すことができます。そして、「まるごとホームランドリー」と組み合わせることで、効率的な洗濯動線も実現でき、理想のランドリースペースとなります。



「サンルーム」

### ●GLホームオリジナルの「全館空調システム」で室内干しのお悩みを解決

GLホームのオリジナルの「全館空調システム」は、東京大学名誉教授 坂本雄三先生が発案し推進している、エアコン1台で家全体を空調する方法を基本とし、GLホーム独自のノウハウを加えて開発しました。2階に設置したエアコンの暖冷房を大風量のファンで1、2階の吹き出し口に送り出す仕組みになっています。今回の調査における洗濯物干しでのお悩みでは、「室内干しするとカラッと乾かない」(36.2%)、「室内干しするとどうしても臭いが気になる」(27.6%)などが上位となっています。GLホームでは、この「全館空調システム」と「まるごとホームランドリー」、「サンルーム」を組み合わせることで、室内干しでのこれらの悩みを全て解決し、一連の洗濯作業をストレスフリーでいつでも行うことができます。



全館空調システムイメージ図

### ▶「全館空調システム」と「室内ランドリースペース」の事例

当社の公式noteでGLホームの施工事例としてご紹介した住まいでは、「全館空調システム」と室内のランドリースペースを設けています。物件には、2階の南側にバルコニーもあるのですが、外干しできない時は、この「室内ランドリースペース」に洗濯物を干しているとのこと。全館空調システムが入っているのと、シーリングファンを設置したことで、だいたい次の日には洗濯物は乾いているとのこと。天候に左右されず、花粉やほこりなどからも洗濯物を守ることができます。

当社公式note<GLホーム施工事例>:[https://note.com/lixil\\_jk/n/n593547388c7b](https://note.com/lixil_jk/n/n593547388c7b)



2階に設けたランドリースペース